

○具体的方策

1 協働のまちづくりの推進

(地方分権の推進)

地方分権を真に実効性あるものとするため、自己決定・自己責任の原則に基づき、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という市民意識を醸成し、地域住民の自主的な地域社会であるコミュニティの形成を促進するとともに、市民活動団体などの活動の支援、審議会・委員会などの活性化や積極的な行政情報の提供を図り、市民の皆さんと行政との協働のまちづくりを推進していきます。

☆主な推進事項

- 市民参加のシステムづくり
- 審議会・委員会などの活性化
- 市民活動の促進
- 行政情報の積極的な提供
- 成果を重視する行政手法の導入

2 情報化の推進

個人情報保護などのセキュリティ管理、情報弱者対策などについても十分に留意しながら、市民生活の一層の向上と地域産業の振興などを目指し、地域の情報基盤整備など地域の情報化を推進するとともに、「電子市役所」の実現に向

けた取り組みなど、質の高い市民サービスの提供と行政事務の効率化・高度化を図ります。

☆主な推進事項

- 電子市役所の実現に向けた取り組み
- 情報通信技術を活用した市民サービスの向上
- 情報化による行政事務の効率化・高度化

3 行財政システムの簡素化・効率化

権限移譲に伴う事務量の増加、高度化・多様化する市民ニーズの中で、民間と行政の役割を見直すとともに、さらなる組織・機構の簡素化・効率化、事務事業の見直し、職員の適正配置などに努め、地方分権時代にふさわしい行財政システムを構築していきます。

☆主な推進事項

- 組織・機構の整備
- 事務事業の見直しと効率化・高度化
- 民間活力の導入の推進

4 定員管理と給与等の適正化

増加する行政需要と厳しい財政状況を考慮すると、職員はこれまで以上に少数精鋭による市政運営

に努めていかなければなりません。このような状況に対応していくため、長期的な視点に立ち、適正な定員管理に努めていきます。

☆主な推進事項

- 退職制度の見直し
- 給与等の適正化
- 定員管理の適正化と職員の適正配置

5 人材育成と職員の資質向上

行政を取り巻く環境が著しく変化していく中で、職員には、時代の要請に対応できるグローバルな視野、柔軟な発想、職務の専門性の確保などとともに、市民の皆さんと協働して本市の特性を活かした個性的なまちづくりを推進していくために、地域の特性や市民ニーズに的確に対応できる政策形成能力などの向上が強く求められています。このため、職員がその持

てる能力を最大限に発揮し、地域の諸課題に取り組んでいくことのできる環境を整備していきます。

☆主な推進事項

- 人材の育成・確保
- 職員研修の推進
- 自己啓発の推進

6 財政の健全化

今後、国・県補助負担金や地方交付税の削減など、大幅な財源不足が予想される中、地域の再浮揚・活性化の実現を目指すとともに、個性豊かなまちづくりを推進するために、計画的な財政運営を行い、財政の健全化を図っていきます。

☆主な推進事項

- 歳出の抑制と財源の重点配分
- 補助金の見直し
- 財源の確保
- 受益者負担の適正化
- 公共工事等コスト削減の推進
- 公営企業・外郭団体等の健全経営

7 公共施設の設置及び管理運営

公共施設については、市民の皆さんの活動の場として、今後も大きくその必要性が求められていることから、新設にあたっては利用者となる市民の皆さんの声も聞く中で幅広く検討するとともに、管理運営にあたっては、公共施設間の連携強化、管理委託の推進のほか、ボランティアなども積極的に協力関係を築くとともに、利用者負担の原則に立った運営に努めていきます。

☆主な推進事項

- 公共施設の設置及び適正配置
- 公共施設の効率的・効果的な管理運営
- 公共施設における市民サービスの向上

8 広域行政の推進

市民の皆さんの日常生活や経済活動がますます広域化し、行政需要が高度化・多様化していく中で、単独の地方自治体では対応が困難な課題が増えてきています。現在の厳しい財政状況下で、これらの課題に対応するために、各地方自治体で共通し、重複するような事務を広域的に処理することにより、行財政運営の簡素化・効率化を図っていきます。

☆主な推進事項

- 広域組織の充実
- 市町村合併への取り組み

9 地方議会について

自己決定・自己責任の原則に基づく自治を実現していくことが、今の地方自治に課せられた最も大きな課題となっていることから、議会の役割は今後益々重要になってきています。市民の代表機関である議会の役割を鑑み、わかりやすく市民の皆さんに読まれる市議会だよりの発行、インターネットなどの情報通信技術(ＩＴ)の活用など、議員活動をわかりやすく情報提供することにより、「市民に開かれた議会」を目指します。